

- 問1 インドネシアのように、数多くの島々によって構成されている国のことを何という？
- 問2 世界有数の産油国であるサウジアラビアにおいて、経済の基盤となっている地下資源を何という？
- 問3 製造業を中心に急成長し、中国が世界的な工業生産の拠点と呼ばれるようになったきっかけを、ある呼び名で何という？
- 問4 インドでヒンドゥー教徒が聖なる川として崇め、沐浴を行うことで有名な川を何という？
- 問5 中東の多くの国々で、経済を支える非常に重要な輸出資源となっている地下資源を何という？
- 問6 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？
- 問7 シンガポールのように、外国から輸入した製品を他国へ輸出する、貿易の中心地としての役割を何という？
- 問8 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？
- 問9 自動車や電子機器などを海外へ販売することで経済発展を遂げた、韓国の工業化の形態を何という？
- 問10 中国において、漢民族以外の少数民族が住む地域に設けられている行政単位を何という？
- 問11 中国の青海高原から東シナ海へ流れる、アジアで最も長い河川を何という？
- 問12 特定の作物に依存し、国際価格の変動が国の経済に大きく影響する経済形態を何という？
- 問13 東南アジア諸国が、平和と経済発展を目指して1967年に設立した国際連合を何という？
- 問14 黄河の中流域で広く見られる、風によって運ばれた細かい土壌を何という？
- 問15 かつて安い労働力を求めて東南アジアに進出し、同地域を「世界の工場」へと発展させるきっかけの一つとなった企業群を何という？
- 問16 インドで、多様な民族や言語が存在する中で、多くの人々に通じ公用語の一つとなっている言語は何という？
- 問17 ガンジス川流域に見られる、夏に高温多雨となる気候区分を何という？
- 問18 マレーシアのように、マレー系、中国系、インド系など、多様な民族が共生している国を何という？
- 問19 黄河の下流域のように、土砂の堆積によって川底が周辺の地面より高くなった川を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 島国	国土は非常に多くの島々から成り立っており、島国としては世界最大です。多様な民族や文化がこの広い範囲に点在しており、それぞれの島で異なる特徴を持つのが大きな特徴です。
問2	答え 石油	石油はエネルギー源やプラスチックなどの原料として世界中で利用されています。サウジアラビアはOPEC（石油輸出機構）の中心的なメンバーであり、その生産量は世界経済に大きな影響を及ぼしています。国内では採掘された石油を輸出することで得た外貨を元に、インフラ整備や社会開発を行ってきました。
問3	答え 世界の工場	中国は、衣類や玩具などの軽工業から始まり、やがて電機製品や自動車などの高度な製品に至るまで、驚異的な規模で生産を拡大しました。これにより、中国は世界中の消費財を供給する拠点となり、「世界の工場」と称されるようになりました。
問4	答え ガンジス川	ヒンドゥー教徒にとって、この川で沐浴することは罪が洗い流され、浄化されることであると信じられています。そのため、多くの巡礼者が川辺の都市（バラナシなど）を訪れます。また、広大な平野を潤す農業用水としても、インドの人々にとって不可欠な存在です。
問5	答え 石油	中東諸国は石油の輸出によって莫大な利益を得て、近代的な都市建設や社会基盤の整備を行ってきました。世界経済は中東の石油供給に強く依存しています。
問6	答え 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水（化石水など）をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。
問7	答え 中継貿易	中継貿易とは、他国から仕入れた商品を港で一時保管したり、加工したりした上で、最終的な消費地となる別の国へ再輸出する貿易の形態です。シンガポールはマラッカ海峡という要所に位置するため、世界各国の船が集まります。そこを「物流のハブ」とすることで、効率的に貨物を集め、再分配することで莫大な収益を上げてきました。
問8	答え ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問9	答え 輸出指向型	自動車や半導体、スマートフォンなど、世界的に競争力のある製品を生産し、輸出することで外貨を獲得する手法です。国家主導で特定の産業を重点的に育てることで、短期間で経済成長を達成しました。
問10	答え 自治区	中国には内モンゴル自治区、チベット自治区など、現在5つの主要な自治区が設けられています。これらの地域では、その土地の民族の言葉や伝統を維持し、一定範囲の自治を行う権利が法律で認められています。
問11	答え アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問12	答え モノカルチャー経済	特定の作物（天然ゴムやコーヒーなど）の生産に特化し、その輸出額で国の経済を支える体制を指します。作物が国際市場で高値のときは潤いますが、凶作や世界的な価格下落が起きると国家経済が立ち行かなくなるという脆弱性があります。
問13	答え 東南アジア諸国連合	「東南アジア諸国連合（ASEAN）」は、1967年にバンコク宣言によって設立されました。加盟国同士で関税の撤廃や協力関係の構築を進め、経済統合を推進しています。
問14	答え 黄土	この土壌は「黄土」と呼ばれ、色が黄色いことが名前の由来です。非常に柔らかく水はけが良いため、古くからこの地域では農業が行われてきました。しかし、一方で非常に侵食されやすく、黄河が黄色く濁る原因ともなっています。
問15	答え 日系企業	これらの日系企業は、現地に工場を建設して自動車や電気機器などの製品を生産しました。これが東南アジアの工業化を大きく前進させ、地域経済の成長を支える強力なエンジンとなりました。
問16	答え 英語	インド国内には数百を超える言語が存在し、地域によって話す言葉が異なります。そのため、異なる地域の人々がコミュニケーションを取るための「共通語」として、またビジネスや高等教育の言語として英語が不可欠な存在となっています。
問17	答え 熱帯モンスーン	熱帯モンスーン気候は、一年を通して気温が高く、モンスーン（季節風）が吹く時期に雨が集中するのが特徴です。この豊富な雨と高い気温という条件が稲作に最適であるため、ガンジス川流域では古くから米づくりが盛んに行われてきました。また、この気候は多様な植生や生物多様性を育む基盤ともなっています。
問18	答え 多民族国家	多民族国家とは、その国の構成員が複数の異なる民族グループで成り立っている国家のことです。マレーシアでは、人口の多くを占めるマレー系、商業に従事する中国系、技術職やサービス業に多いインド系が協力して社会を形成しています。言語や宗教、食文化も多様であり、それらが混ざり合ってマレーシア独特の文化を形作っています。
問19	答え 天井川	川底が周辺の地面よりも高くなってしまった川を「天井川」と呼びます。大雨が降ると堤防が決壊しやすく、古くから周辺地域に甚大な洪水被害をもたらしてきました。